

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10		広くスペースを使える様、職員間で話し合い過ごしやすいようにしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	2	利用者数に合わせて、人数配置をしている。また年齢・特性に応じた人数配置を考えていく。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10		写真や色分けに、利用者がわかりやすいよう心がけている。個々の特性に合わせて行えるよう、職員間で話し考える。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10		時間を決めて換気をし、日中空気清浄機を使用している。備品や玩具等は都度 消毒している。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	5	休み時間など利用して 話し合いしている。職員全員が全て共有できるよう、ノート利用する。又、いつでも見れるようにする。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1	お便り張や電話で意向を伺い、その後につなげている。保護者と話しする時間を増やし、支援計画に反映できるようにする。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	1	毎年ホームページに掲載している。保護者の意見を心身に受け止め、今後も改善に努めていく。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	1	今後、検討していきたい。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	5	研修機会はある。研修案内など発信出来るように考える。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9		モニタリングや面談を行い、ニーズや将来への見通しを基に支援計画を作成している。個々の発達段階や特性を生かしながら、作成する。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	使用している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	3	発達や将来の見通しについて保護者と話し合い、支援内容を設定している。今後も保護者と話し合い、支援内容を設定する。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	1	個別支援計画を基に行っている。定期的に会議を行い、支援計画の内容を職員全員で共有できるようにしていく。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	2	会議で見直し、次回に反映している。定期的に会議を行えるようにする。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	2	個々の課題に合わせたプログラムをおこなっている。静と動を取り入れ、楽しく過ごせるように考える。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	9		利用者の状況や達成度に応じて計画を立てている。今後も利用者の状況を理解し、作成できるようにする。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	4	その日の予定を掲載し、職員全員が確認できるようにしている。記載漏れのないよう、又、誰もが理解できるようにしていく。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	4	話しする時間を設けている。しっかり振り返り、気づいた点など共有していきたい。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	1	今より細かく記録をして、次回支援につなげていく。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7		年3回行い、利用者の状況に合わせて見直している。

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	2	児童の特性の知識がある者が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7		連携をとっている。 必要に応じて、連携・共有をしていく。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4		現在、対象者がいない。 必要に応じて対応する。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4		現在、対象者がいない。 必要に応じて対応する。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7		お迎え時や保育所等訪問時また支援計画をお渡しして、共有している。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1	直接学校とのやり取りはないが、保護者を通じて共有している。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	連携している。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10		保育園や他施設とのイベントに参加して交流している。 今後も交流続けていきたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	2	今後参加していきたい。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10		送迎時やお便り張の他、電話を活用している。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	3	前年度はコロナの影響で中止となった。 今年度は行う予定。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9		見学時や契約時に説明している。 問い合わせ等あった場合には、速やかに対応する。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9		ガイドラインを踏まえて計画を立てている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9		相談に応じ、助言・支援を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	1	保護者会や父母参観を行っている。 今年度は時期を早め、会える機会を増やしたいと考えている。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9		相談は迅速にしている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10		月1度のお便りと、必要に応じて手紙を出している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9		厳重に書庫に保管している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10		配慮している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	1	地域イベントに参加している。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9		緊急時の役割分担など、定期的に確認して、マニュアルはいつでも閲覧できるように目も触れる場所に設置してある。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9		行っている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9		確認している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2	現在対象者はいない。 必要に応じて対応する。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10		会議とうで周知し、事故防止に努めている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	今年度から全員参加で行う。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	1	現在、対象者はいない。